

1 単元 日本の諸地域～九州地方～

2 単元設定の趣旨

今回の授業は、中学校社会科の地理的分野における改訂の要点の中の「動態地誌的な学習による国土認識の充実」と「地理的技能の育成の一層の重視」を具現化したものである。「動態地誌的な学習」とは、各地域の特色ある事象を中核として、それらを他の事象と関連付けることを通して、地域的特色を捉えさせようとする学習である。「地理的技能の育成の一層の重視」とは、地図の読図や作図、地図を活用した事象の説明や意見交換などの学習活動を重視するということである。両者とも基礎的・基本的な知識・技能の習得のほか、地理的な見方や考え方の基礎を養うことを目指している。これらのことを踏まえて、「九州地方」の学習は「日本の諸地域」において最初の単元になるので、まず様々な地理的事象を題材として取り扱い、地理的分野の学習の基盤となる興味・関心、及び主体的に探究しようとする意欲を高めていくことを単元の重点的な目標としたい。

今回学習する九州地方は、日本の南西部に位置し、ユーラシア大陸に最も近い地域である。地形を見ると平地が少なく、ほとんどが山地を占め、多くの火山が分布している。九州南部では火山の噴出物によってできたシラス台地が広がっている。気候的な特性として、温帯に属しているため、四季の変化による寒暖の差は見られるものの、年間を通じて温暖である。これらの自然環境は、九州地方の人々の生活や様々な産業と結び付きが強く、多くの火山やその周辺に出る温泉を生かした観光産業や、地形や気候の特性を生かして営まれている農業は全国的に知られている。これらのことから九州地方の学習において、位置・地形・気候・土壌などの自然環境とその他の地理的事象とを結び付けることにより、地域的特色を捉えさせることは意義があることである。

本学級の生徒は、ワークシートを用いた課題解決学習において、資料から適切に情報を読み取ることができる。ただ、社会科の授業に対する関心や意欲は個人差が見られ、そのことが基礎的な知識・技能の定着に影響があると思われるので、教師の一斉指導のみではなく、グループ学習の形態を取り入れることで、生徒の主体的な学習の場を設定したい。また、生徒を対象とした九州地方に関する事前アンケートからは、生徒が九州地方は自然に囲まれ、火山が分布しているなどの特色があることを認識していることが分かった。さらに、社会科の授業では教科書や資料集を活用した調べ学習や、学習の成果を壁新聞などにまとめる学習に意欲的であることが分かったので、九州地方の自然環境をテーマとした主題図を作成させることにより、九州地方に対する興味・関心を高めていきたい。

この単元では、まず九州地方の位置・地形・気候・土壌（以下、自然環境）を九州の白地図を印刷した広用紙に色分けして描かせ、主題図を作成することを通して、九州地方の自然環境について興味・関心を高めたい。次に、主題図に高速道路や九州新幹線、空港などの交通路や、工業製品や農産物の分布を書き加えることを通して、自然環境とそれらの地理的事象との結び付きや成り立ちについて理解させながら、地域的特色を探究していこうとする意欲を高めさせたい。本時は、九州地方の農産物を、種類ごとに色で分類した付箋紙に書かせ、主題図に貼りながら自然環境と農産物の分布を照らし合わせることにより、その関連性に気付かせていきたい。また設定した評価規準を基に、学習の過程や結果をまとめさせたワークシートや、授業中の生徒の活動状況などを評価することで、形成的な評価とそれに基づく適切な指導を行いたい。

3 学習課題 九州地方の自然環境と人々のくらしとの関わりが分かる主題図をつくろう。

#### 4 単元目標

- (1) 自然環境とその他の地理的事象を関連付ける学習により、九州地方に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、捉えさせる。  
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 九州地方について、自然環境を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解させ、その知識を身に付けさせる。  
(社会的事象についての知識・理解)

#### 5 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的事象についての知識・理解
①九州地方の自然環境やその他の地理的事象についての関心を高めている。 ②九州地方の自然環境とその他の地理的事象との結び付きについて、意欲的に追究しようとしている。 ③九州地方について、自然環境とその他の地理的事象との関わりから、地域的特色を捉えようとしている。  (自然環境を中核とした考察の仕方を基に、日本の諸地域に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。)	①九州地方について、自然環境を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。   (九州地方について、自然環境を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。)

(注1) 評価規準は、表中の下の( )内に示した「評価規準の作成のための参考資料」中の【「(2)ウ 日本の諸地域」の評価規準の設定例】に基づき、ここでの学習活動に応じて①～③のとおり具体化した。

(注2) 内容のまとまりを見通して評価計画を作成し、本事例では「社会的事象への関心・意欲・態度」と「社会的事象についての知識・理解」に重点を置いた。(「参考資料1」を参照)

#### 6 指導計画 (全6時間)

時	学習項目	学習内容	評価の観点				評価方法等
			関	思	技	知	
1	九州地方はどのような地方だろうか	(1)地図をながめて (2)九州地方の特色を追究する課題	○ ①				九州地方の主題図作成に意欲的に取り組もうとしているかを、話し合いや主題図の作成の取り組みにより確認する。
2	火山のめぐみと防災への取り組み	(1)温泉や地熱の利用 (2)火山による災害と防災への取り組み	○ ①				九州地方の自然を生かした観光産業や防災の取り組みについての関心が高まっているかを、ワークシートの記入内容で確認する。
3	九州地方の都市や工業と自然環境	(1)港町から発展した福岡 (2)豊かな自然環境を生かした工業	○ ②				自然環境と都市や工業との結び付きや成り立ちについて意欲的に追究しようとしているかを、グループ学習の様子と、ワークシートの記入内容で確認する。
4 (本時)	自然環境と農業のくふう	(1)気候を生かした平野部の農業 (2)シラス台地での畑作・畜	○ ②				自然環境と農業との結び付きや工夫点について意欲的に追究しようとしているかを、主題図やワークシートの



<p>2. 佐賀平野の地形、宮崎平野の気候、シラス台地の土壌を生かした農業の特色を、資料から読み取る。</p> <p>・「佐賀県が麦類の生産が多いのはなぜだろう」の学習を通して、広大な佐賀平野と生産量が多い麦類との関連を追究する。</p> <p>・「宮崎平野ではなぜ冬に夏野菜の栽培ができるのか」の学習を通して、冬の温暖な気候と促成栽培との関連を追究する。</p> <p>・「鹿児島県で畑作や畜産が盛んな理由を考えよう」の学習を通して、シラス台地の土壌と畑作、畜産との関連を追究する。</p>	<p>一斉</p> <p>一斉</p> <p>↓</p> <p>G</p> <p>一斉</p> <p>↓</p> <p>個</p> <p>↓</p> <p>一斉</p>	<p>・主題図から佐賀平野の農産物を発表させる。</p> <p>・農業カレンダーから、同じ土地で米と麦の二つの作物が栽培されていることを捉えさせる。</p> <p>・麦の生産量の多さが、広大な農地の影響であることを捉えさせる。</p> <p>・主題図から宮崎平野の農産物を発表させる。</p> <p>・グラフから、生産量が少ない冬の時期に出荷額が多いことに着目させる。</p> <p>・冬に夏野菜が栽培できる理由をグループで考えさせる。</p> <div data-bbox="662 996 1141 1153" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆話し合いが進んでいないグループには、ビニルハウスを利用していることに着目させる。</p> </div> <p>・冬に気温が下がらない理由を季節風と九州山地から説明する。</p> <p>・促成栽培が冬の温暖な気候を生かしていることを捉えさせる。</p> <p>・主題図から鹿児島県内の農産物を発表させる。</p> <p>・資料から、火山灰土である「シラス」が分布していることを捉えさせる。</p> <p>・シラス台地が水はけがよく、稲作に向かない特性から、畑作や畜産業が発展していったことに結び付けさせる。</p> <div data-bbox="662 1780 1141 2004" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆「シラス」が何かを捉えることができない生徒には、火山の位置を確認し、火山の周辺に分布していることで火山灰土であることを教える。</p> </div>	<p>・九州地方の農業の特色を捉える活動に意欲的に取り組み、自然環境と農業の結び付きについて、探究しようとしていることを、活動や発表の様子、ワークシートの記入内容や量によって確認する。</p> <div data-bbox="1173 504 1492 1198" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆「おおむね満足 (B)」と評価される生徒の具体的な例</p> <p>・佐賀平野の農業について分かったことを、自ら手を挙げて、発表しようとしている。</p> <p>・課題を解決するために、積極的に資料を調べたり、意見を出したりしている。</p> <p>・資料から、地域の自然環境を捉え、それと農業との関連を追究しようとしている。</p> </div>
--	--	---	---

ま と め	<p>・九州地方の農業の特色について、まとめる。</p>	個	<p>・九州の農業の特色について、以下の条件を踏まえて、まとめさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○今日の学習の内容から具体的な例を挙げる。</li> <li>○「地形」「気候」「土壌」という言葉を一つ以上用いてまとめる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆まとめたことを文章で記述ができない生徒には、提示した文章構成のフォーマットに、本時の学習で理解した語句を当てはめさせて、完成させる。</p> </div>	
-------------	------------------------------	---	---	--